

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	統括部局：大学図書館	担当部局：大学図書館
大項目	9 教育研究等環境	
中項目		
小項目	9.0.3 図書館、学術情報サービスは十分に機能しているか。	
要素	図書、学術雑誌、電子情報等の整備状況とその適切性 図書館の規模、司書の資格等の専門能力を有する職員の配置、開館時間・閲覧室・情報検索設備などの利用環境 国内外の教育研究機関との学術情報相互提供システムの整備	

## ○2009年度からの目標

1. 新設学部設置に関連して必要な学術情報を収集・整理・保存し、利用者に提供する。
2. 学生数の増加に伴う利用環境の整備および利用者支援システムの整備をおこなう。
3. 資料提供サービスや図書資料の目録所在情報整備業務に必要な高度な専門知識や技術を持った職員を育成する。
4. 機関リポジトリの登録件数1万件を目指す。また、デジタルコンテンツを毎年1コレクションずつ増やす。
5. 一般公開利用者への提供サービスを見直し、地域の公共図書館との連携を強化して申込者数の増加を目指す。

## ○指標

1. 図書館登録蔵書数、年間増加冊数、特定分野の蔵書の増加数、電子ジャーナル数、データベース数
2. 閲覧座席数（対学生数比率）、オリエンテーション等利用者教育の種類と件数、図書館入館者数、貸出件数（学生一人当たりの冊数）、開館総日数・時間数、4年に1度調査する利用者実態調査に見る図書館満足度・提供サービスの認知度、OPACアクセス件数、ホームページアクセス件数、PC設置数、キャンパス間相互利用件数
3. 図書館職員数（資格を含めて）、外部研修会・講習会参加件数、研修会・講習会実施（開催）件数
4. 機関リポジトリの登録件数・閲覧件数、デジタルライブラリ公開件数、デジタルライブラリアクセス件数
5. 一般公開利用者登録数、展示企画回数、講演会回数